

音楽のまちゆざわ推進協議会は
発足10年目を迎えました！

国内外で輝く 音楽のまち“ゆざわ”の誇り

● 音楽のまちゆざわ推進協議会事務局
(生涯学習課社会教育班内 ☎ 73-2163)

音 楽のまちゆざわ推進協議会のこれまでの活動や、音楽が縁でつながった県外音楽家の皆さんとのつながり、これからの音楽のまち“ゆざわ”について広報ゆざわ7月号でご紹介してきました。

今回は、市出身で国内外を舞台に活躍する、湯沢市ふるさと応援大使でもあるテノール歌手
ちゅうばちさとし
中鉢聡さんをご紹介します。



テノール歌手
洗足学園音楽大学客員教授
湯沢市ふるさと応援大使
中鉢 聡 さん

◆国内での活躍

- ▶ 東京芸術大学卒業後、1995年に藤原歌劇団「椿姫」でデビュー
- ▶ 新国立劇場の開場記念公演以降、数多くのオペラに出演
- ▶ 藤原歌劇団団員として「ロメオとジュリエット」「トスカ」「愛の妙薬」など多数の主役を演じる
- ▶ 国内主要オーケストラとの共演、全国各地でのリサイタル開催
- ▶ NHK教育テレビ「愉快的コンサート」へのレギュラー出演や「題名のない音楽会」などテレビ番組への出演
- ▶ 国際サッカー試合での国歌独唱など、オペラ以外の分野でも注目される



1995年「椿姫」

◆海外での活躍

- ▶ 1992年、ロッシーニ国際オペラ・コンクール（イタリア）入選
- ▶ 1996年よりイタリアに留学し、ミラノにて研鑽を積む
- ▶ イタリアでボッケリーニの「スタバト・マーテル」などのコンサートに出演
- ▶ 藤原歌劇団の韓国公演（「椿姫」のガストン役）にも出演



2003年「ノルマ」

音楽が結ぶ思いとつながり

ふるさと“ゆざわ”への思い

ゆざわを離れ40年以上が経ちましたが、季節ごとに憶えている風景、匂い、音、そしていつも温かい人々の記憶は、消えることなく何時も心の中にあります。

東京でのオペラ公演の際に、市から協力をいただきロビーで市の物産品（三関セリ、リンゴなど）を届けていただいた事がありました。通常では見かけることが無いオペラ公演のロビーになり、お客様に大変好評で、少しでも首都圏のかたがたに湯沢市の魅力を伝えられ、忘れられない公演となりました！

離れていても感じるふるさと“ゆざわ”とのつながり

イタリアに留学中の事ですが、まわりに日本人もいなくて、まだイタリア語もあまり話せない時、1人でブツブツ喋る言葉が完全に秋田弁になり、帰国して東京に戻ったら以前より訛つてるといことがありました。18歳まで育てていただいた故郷の言葉…消えることなく染み付いているものだとつくづく実感しました。

これまで音楽のまち“ゆざわ”で行ってきたコンサートの感想

音楽のまちゆざわ推進協議会からお声をかけていただいていたから、毎回多くの皆さまにご来場いただき大変うれしく思っています。いつもかわいい後輩たち（市内の小中学生）の歌声を聴くたびにこちらの心も洗われ、「また音楽が好きな仲間が増えたっ！」と嬉しくなります。



左から、廣田ちひろ、中鉢聡、藤谷高是

音楽のまちゆざわ推進協議会特別企画

ちゅうばちさとし

中鉢 聡 Healing Concert 5th

入場
無料

日時 11月22日 日 / 午後1時30分～3時

場所 市役所本庁舎 1階市民ロビー

出演 中鉢聡（テノール）、ひろた 廣田ちひろ（ピアノ）、ふじやたかゆき 藤谷高是（ギター）、
湯沢東小学校合唱部、湯沢西小学校合唱部、湯沢南中学校合唱部



湯沢東小学校合唱部、
湯沢西小学校合唱部



湯沢南中学校合唱部